

マルチゴニオ 取扱説明書

特許・意匠・商標 取得済 特許番号第6815060号

Multi-Gonio Digital Goniometer

デジタル角度計 マルチゴニオ MG-191

このたびは、コロンブス製品をお買い上げいただきありがとうございました。
■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
■本書は、いつもお手元に置いてご使用ください。
■本書は、品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
■本書に記載している写真・イラストはイメージです。

保証規定

- 取扱説明書の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、購入された販売店へご相談ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、水没などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
- (ニ)品質保証書の提示がない場合。
- (ホ)品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- (ヘ)消耗部品。
- (ト)故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- (チ)その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

次のものが入っていますか？

- ☐ 本体
☐ テスト用電池(リチウム電池CR2032 1個)
※お買い求めの際は本体に内蔵されています。
☐ ガイド
ガイド大(24cm)2本・ガイド小(9cm)2本 計4本
☐ 取扱説明書(本書:品質保証書付き)
※品質保証書は本書についています。紛失しないようにしてください。

安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
■ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告

- 乳幼児の手の届くところに保管しない。または、お子様だけで使わない。
▶自分で無理に測ろうとしてけがををする原因となります。
■電池やねじ、電池カバーは乳幼児の手の届くところに置かない。
▶乳幼児が電池やねじ、電池カバーを飲み込む恐れがあります。電池を飲み込むと短時間で食道に穴が開くなど重症化することがあります。飲み込んだ時は無理に吐かせようとせず、すぐ医師の診察を受けてください。
■本体が水などで濡れた状態、ネジが極端に緩んだ状態/締め付けた状態で測定しない。
▶正しい測定ができません。
■電池を加熱したり、火の中に入れたりしない。
▶破裂などにより、けがの原因になります。

注意

- 本体は、防水でないため、水につけない。
■強い静電気や電磁波のある場所で使わない。
■分解や修理、改造をしない。
▶測定値に誤差が出たり、故障の原因になります。
■本体を噛まない。
■測定部を強く引っ張ったり、使用する方向以外に無理やり曲げたりしない。
▶事故や故障の原因になります。
■指定外の環境条件で保管したり、使ったりしない。
▶正しい測定ができないことがあります。
■電池の+-極を間違えて入れない。
■指定外の電池を使わない。
■電池の液が目に入ったらずに放置しない。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受ける。
■電池を使い切ったときや長期間(3カ月以上)使用しないときは、電池を本体内部に入れたままにしない。
■電源が入ったまま、電池交換を行わない。
■使用推奨期限の過ぎた電池を使わない。
■本体や収納ケースに強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしない。
▶けがの発生や本体故障の原因になります。

問合せ先

製造販売元

株式会社エッグ

TEL:0859-36-8881

Mail:columbus@columbusegg.co.jp

受付:月~金/9:00~17:30(土・日・祝休み)

〒683-0805鳥取県米子市西福原4丁目11-31

http://columbusegg.co.jp/

品質保証書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生したときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限りです。

製品型式名 MG-191 / シリアル番号

ご芳名

ご住所

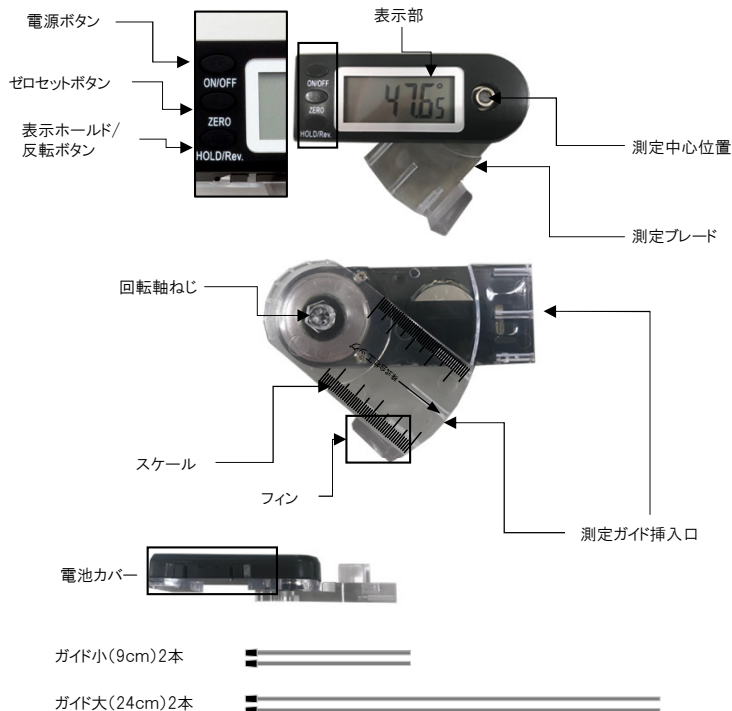
TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元 株式会社エッグ
〒683-0805鳥取県米子市西福原4丁目11-31



主要部の名称



仕様

特許・意匠・商標 出願中

名称	デジタル角度計マルチゴニオ
標準付属品	・本体 ・テスト用コイン型リチウム電池 (CR2032) ・ガイド 大2本/小2本 計4本 ・取扱説明書
測定範囲	【角度】0° ~ 360°
最小表示	【角度】0.05°
精度	【角度】±2°
使用湿度範囲	85%以下
使用温度範囲	0°C ~ +40°C
電源	コイン型リチウム電池CR2032 1個
オートパワーOFF	約3分後 (無操作時)
電池寿命	約1年 (※電池寿命は使用環境により異なります)
サイズ	本体70×32×18mm ガイド大 24cm ガイド小9cm
重量	46g (電池含む)
材質	本体: ABS樹脂・ポリカーボネート ガイド: SUS304

※付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。
※写真はイメージです。実際の商品とは若干異なる場合がございます。

Multi-Gonio

Digital Goniometer

1 電源を入れる

電源ボタンを押してください。
表示部に数値が表示されます。
無操作時間が3分続くと、自動で電源が切れます。(オートパワーオフ機能)

2 計測する

1. 0° を設定する(ゼロリセット機能)

便利な機能:ゼロセット機能！(任意の角度を基準角度にできます)

「0°」にしたい角度で、ゼロセットボタンを押します。
表示部に「0.0°」と表示されます。

2. ブレードを動かして計測します。

0° 設定からの相対角度が表示されます。

便利な機能:表示ホールド機能

計測した数値を固定することができます。
表示ホールド/反転ボタン(HOLD/Rev.)を押してください。表示部の左上に「H」と表示されます。
もう一度、表示ホールド/反転ボタン(HOLD/Rev.)を押すとホールドが解除され、
表示部の左上の「H」の表示が消えます。

便利な機能:表示反転機能

表示の上下を反転させることができます。
表示ホールド/反転ボタン(HOLD/Rev.)を長押し(目安3秒)してください。
もう一度、表示ホールド/反転ボタン(HOLD/Rev.)を長押し(目安3秒)すると、元に戻ります。

補助パーツの使い方

フィン

指の関節を計測しやすくするための補助パーツです。お買い求め時は本体に装着されている状態です。
＜フィンの着脱方法＞

●取り外し方

図のように、本体・ブレードを持ちながら、フィンをフィンの差込口と並行に押し出すと外しやすくなります。
勢いよく飛び出すことがございますので周囲の安全を確認し、フィンの紛失にはご注意ください。

●取り付け方

図のように、フィンの挿入口と平行に差し込んでください。

※フィンは別売となりますので、紛失、破損にはお気をつけください。

ガイド大(24cm)2本 ガイド小(9cm)2本

ガイド大は膝などの大きな測定箇所、ガイド小は肘などの中程度の測定箇所を計測する際の補助ガイドとしてご利用ください。

本体とブレードの側面には、測定ガイド挿入口がそれぞれ3か所ございます。
測定部に合わせて、挿入口を変えてご利用いただけます。

※ガイドは別売となりますので、紛失、破損にはお気をつけください。

電池交換

1. 電池カバーを外す

本体の側面にある、つまみを左右同時につまんで、引っ張りあげてください。

2. 新しい電池を入れる

図の向きで入れます。マイナス極が上、プラス極が下になります。

3. 本体に入れる

本体に入れ差し込みます。

回転軸ねじの調整方法

ご利用中にブレードの回転軸が緩みすぎた場合や締めすぎている場合は、回転軸ねじで調整することができます。
ブレード裏面の回転軸ねじをドライバーで回してください。

締めるときは、ねじが空回りしないように、ドライバーで本体に押し付けながら、回転軸ねじを締めてください。

締める＝時計回し 緩める＝半時計回し

【ご注意！】

締めすぎたり緩めすぎると正しく計測できない場合があります。調整後は必ず正しく計測できるかご確認ください。
締めすぎるとねじが破損する場合がございますので、一度に締めず、少しずつ確認しながら締めてください。

おかしい？と思ったら

●うまく計測できない

回転軸の過度な締め付け又は緩みがある可能性があります。
回転軸ねじの調整を行ってください。(「回転軸ねじの調整方法」をご参照ください。)

●電源が入らない

電池が消耗している可能性があります。電池交換を行ってください。(「電池交換」をご参照ください。)
電池のプラス極マイナス極の向きが間違っている。(「電池交換」をご参照ください。)

●ゼロセットが変わってしまう

強い衝撃、使用状況、使用環境でゼロセットした値が変わることがあります。この場合は再度ゼロセットを行ってください。



電源ボタン
を押す

便利な機能



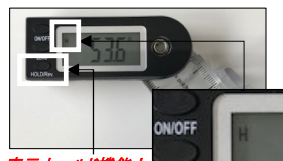
ZEROボタンを押す



0.0° と表示



計測

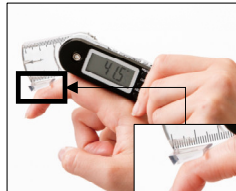


表示ホールド機能！
HOLD/Rev.
ボタンを押す



表示反転機能！
HOLD/Rev.
ボタンを長押しする

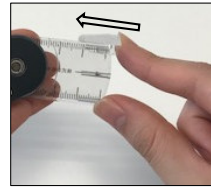
数値が反転される



フィン計測例

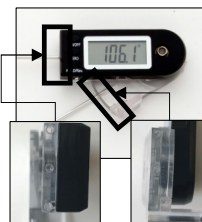


取り外し方

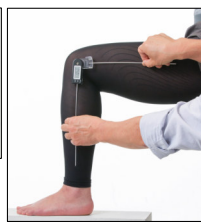


取り付け方

差込口と並行に押し出す
差込口と並行に差し込む



ガイド挿入口
本体とブレード 各3箇所



ガイド計測例



ガイド計測例

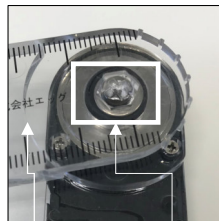
膝(ガイド大)
肘(ガイド小)



電池カバー
つまみをつまんで引っ張り
上げる



電池
マイナス極を上、プラス極を下にして
カバーに入れる



ブレード
回転軸ねじ